

2022年5月16日

各 位

会 社 名 株式会社NEW ART HOLDINGS
 代 表 者 名 代表取締役会長兼社長 白 石 幸 生
 コード番号 7 6 3 8 東証スタンダード市場
 問 合 せ 先 取 締 役 松 橋 英 一
 電 話 0 3 - 3 5 6 7 - 8 0 9 8

通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2021年5月10日に公表しました2022年3月期の通期業績予想と本日公表の実績値について、下記のとおり差異が生じました。当初、新型コロナウイルスの状況が第2四半期以降は解消することを前提に計画を立てましたが、いくつかの事業では状況が改善せず、目標と乖離し実績の数字と業績予想の数字との差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 2022年3月期通期業績予想値と実績値との差異（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （2021年5月10日公表）	百万円 22,730	百万円 3,070	百万円 2,930	百万円 1,660	円 銭 105.38
実績値（B）	18,722	2,699	2,940	1,479	93.16
増減額（B－A）	△4,008	△371	10	△180	
増減率（％）	△17.63%	△12.08%	0.34%	△10.84%	
ご参考（前期実績） 2021年3月期	18,936	2,252	2,439	1,126	71.47

【差異の理由】

2022年3月期の連結業績につきましては、売上高については前期実績に近い数字で終了しました。利益目標については前期実績をすべての項目で上回ったものの営業利益、親会社株主に帰属する当期純利益については業績予想値を達成することはできませんでした。経常利益につきましては前年を上回り、業績予想値を達成することが出来ました。

新型コロナの影響が想定より長引いたことでエステ、スポーツ、海外等の部門が厳しい状況となり、結果として業績予想値を達成することが出来ませんでした。

2023年3月期においては引き続き感染対策を取りながら営業力の向上に向けて尽力すると同時に原価率の改善などに取り組み、売上高および利益の向上を図ってまいります。

以上